

## 正 誤 表

「腎臓リハビリテーション診療ガイドライン(改訂第2版)」

下記の箇所に誤りがございました。謹んでお詫びし訂正いたします。

頁	該当箇所	誤	正
131	CQ1 本文 下から13行目	8) 糖・脂質代謝では, BMI は <b>7</b> 報 <sup>3~5, 7, 8, 12, 16)</sup> の RCT	8) 糖・脂質代謝では, BMI は <b>9</b> 報 <sup>3~5, 7, 8, 12, 16, 18, 19)</sup> の RCT
131	CQ1 本文 下から10行目	Uchiyama らの1報 <sup>16)</sup> 以外の <b>6</b> 報 <sup>3~5, 7, 8, 12)</sup> は,	Uchiyama らの1報 <sup>16)</sup> 以外の <b>8</b> 報 <sup>3~5, 7, 8, 12, 18, 19)</sup> は,
131	CQ1 本文 下から9行目	BMI は, 運動療法群では <b>対照群と統計学的な有意差は認められなかった</b>	BMI は, 運動療法群で <b>平均差0.55の統計学的有意差をもって改善が認められた</b>
131	CQ1 本文 下から4行目	$I^2$ 値が <b>41%</b> と高く,	$I^2$ 値が <b>32%</b> と <b>比較的高く</b> ,
132	CQ1 本文 上から1~2行目	$I^2$ 値40%以上を <b>異質性あり</b> と評価し, 一部のアウトカムで <b>メタアナリシス</b> の異質性が認められた	$I^2$ 値40%以上を <b>統計学的異質性あり</b> と評価し, <b>さらに</b> 一部のアウトカムで <b>研究の質</b> の異質性が認められた
132	CQ1 本文 上から3行目	糖・脂質代謝の一部: BMI, <del>TC</del> , LDL-C で異質性ありの結果となった	糖・脂質代謝の一部: BMI, LDL-C で異質性ありの結果となった
132	CQ1 本文 上から6~7行目	運動耐容能・歩行機能・HR-QOL <b>の一部</b> を統計学的に有意に改善しており	運動耐容能・歩行機能・HR-QOL <b>の一部・BMI</b> が統計学的に有意に改善しており

2026年3月23日

株式会社南江堂